



京都対象関係論  
セミナー  
2021

# フロイトを読む

## 対象関係の視点から

精神分析の始まりとして、フロイトは何度も読み直されます。対象関係の視界の中でフロイトの著作はどのように読まれていくのでしょうか。「故きを温ね、新しきを知る」。そのようなフロイト理解を試みたいと思います。

### 概要

- 対象 : 精神分析または精神分析的実践に携わっている臨床家  
(原則として医師・臨床心理士・公認心理師等の専門資格を有すること)
- 内容 : 論文抄読 + 事例検討
- 日時 : 原則第2日曜日 13:00-17:00
- 形態 : 京都駅周辺会場とオンラインのハイブリッド形式  
(オンライン中心の参加の方も一度は会場にお越しください)
- 会費 : 10回 30,000円
- 主催 : 工藤晋平 (名古屋大学)
- アドバイザー : 北山修 (日本精神分析協会訓練分析家)

## 論文抄読 (●は第2日曜日ではありません)

- 4/18 ● 「ヒステリー研究」全集2、ちくま学芸文庫、中公クラシックス  
「夢解釈（夢判断）」全集4、新潮文庫上、中公クラシックス上 5/9
- 6/20 ● 「夢解釈（夢判断）」全集5、新潮文庫下、中公クラシックス下  
「性理論のための3篇」全集6、ちくま学芸文庫（エロス論集） 7/11
- 9/12 「性格と肛門性愛」全集9  
「心的生起の二原理に関する定式」全集9 10/10
- 11/14 「転移の力動論にむけて」全集12、岩崎学術出版社（フロイト技法論集）  
「ナルシシズムの導入にむけて」全集13、ちくま学芸文庫（自我論集） 12/12
- 1/9 「想起、反復、反芻処理」全集14、岩崎学術出版社（フロイト技法論集）  
「欲動と欲動運命」全集14、講談社学術文庫（メタサイコロジー論）、ちくま学芸文庫（自我論集） 2/13

進め方：あらかじめ司会と発表者を決め、発表者より論文の紹介をしていただきながら、論文から何を学べるかをディスカッションします。参加者が会話に入りやすい形にしたいと思います。事例検討についても、同じように発表者と司会を決めたいと思います。

## お申し込み

必要事項をご記入の上、下記のメールアドレス宛にお申し込みください。受け付けを行い、お手続きについてご連絡します。また、セミナーでは事例提供者の募集もしています。事例を提供できる方はメールにその旨をご記入ください。申し込み人数が多い場合には事例提供可能な方を優先したうえで先着順とさせていただきます。

送信先 : sec@ksort.jp

タイトル : 参加申し込み

内容 : ①お名前、②ご所属、③職種（医師、臨床心理士など）、④ご住所、⑤事例提供希望

締切 : 2021年3月31日（水）